



府中市



ラグビーのまち府中

府中市は、東芝ブレイブルーパス、サントリーサンゴリアスというラグビートップリーグの強豪が2チームもある全国でも珍しいまち。ジュニアラグビーの活動や小学校でのタグラグビーも盛んに行われています。両チームが激突する「府中ダービーマッチ」は、府中市民のみならず全国のラグビーファンが、注目する屈指の好カードとして有名です。



RUGBY CITY



FUCHU
ラグビーのまち府中

ラグビーワールドカップ2019™公認チームキャンプ地

イングランド及びフランスの公認チームキャンプ地となった府中市。決勝トーナメントの公認チームキャンプ地にも決定し、世界の強豪が府中市にやってきます！



イングランド



フランス

東京2020オリンピック

東京2020オリンピックでのメダル獲得を目指す7人制ラグビーの日本代表が府中朝日フットボールパークでキャンプを実施中。「ラグビーのまち府中」からラグビーワールドカップ2019だけでなく、東京2020オリンピック・パラリンピックも盛り上げます！



府中市の魅力(おすすめスポット)

大國魂神社

西暦111年創建の都内屈指の古社。かつての武蔵国の総社で、古くから多くの人々の信仰を集めてきました。御祭神は大國魂大神。5月の「くらやみ祭」のほか、年間を通じて多くのお祭りや行事が行われています。



東京競馬場

競馬の祭典「日本ダービー」が開催される東京競馬場。場内には、競馬の歴史やアトラクションを楽しめる競馬博物館、子ども向けの遊具や噴水がある公園、乗馬センターなどがあり、家族みんなで一日中楽しめるスポットです。





ちょうぶし 調布市



とうきょう 東京スタジアムの所在地

ちょうぶし とうきょう あじ もと
調布市にある東京スタジアム(味の素スタジアム)では、
ラグビーワールドカップ2019の開会式と開幕戦、3位
けていせん ふく し あい おこな
決定戦を含む8試合が行われます。また、2020年には
とうきょう にんせい かいさい
東京オリンピックの7人制ラグビーが開催されます。



ラグビーワールドカップ2019ファンゾーンの開催地

ファンゾーンとは、ラグビーワールドカップ2019
き かんちゅう かくかいさい とし せつち
期間中、各開催都市に設置されるイベントスペースで
す。会場では、試合の生中継のパブリックビューイン
グのほか、ステージイベントやラグビー体験コーナー、
いんしよく てんかい とない
飲食コーナーなどが展開されます。都内では、ファンゾ
ーンが2か所設置され、多摩地区の会場として、調布
えきまえひろば ちょうぶし かいさい
駅前広場・調布市グリーンホールで開催されます。



ちょうぶし 調布市の魅力(おすすめスポット)

じんたいじ 深大寺

ゆた めぐり わ みず めく かんとうくつし こさつ こくほう してい
豊かな緑と湧き水に恵まれた関東屈指の古刹。国宝に指定さ
れた白鳳仏などが安置されています。門前には、茶屋や名物・
はくほうぶつ あんち めんぜん ちゃや めいぶつ
深大寺そば店が軒を連ねており、「深大寺そばまつり」のほか、
ねんかん つつ おお ぎょうじ おこな
年間を通じて多くの行事が行われています。

えいがのまち調布

えいが かん れんざんざんせき とうよう
映画関連産業が集積しており、かつて「東洋のハリウッド」に
たとえられました。市内には日活100周年を記念して作られた
てがた てんじ えいが かか ききょうじ な
「手型モニュメント」の展示など、映画に関わる貴重な品々を
み
見ることができます。

みづぎ 水木マンガの生まれた街 調布

「ゲゲゲの鬼太郎」の作者であり、名誉市民である漫画家・
みづぎ ねんいじょうす してい
水木しげるさんが50年以上住んでいました。市内の至る
ところ、「ゲゲゲの鬼太郎」のキャラクターに出会うこと
ができます。



©水木プロ



ラグビーの取り組み

三鷹市では、ラグビーワールドカップ2019の開催を契機に、市のスポーツイベントをはじめ多様な機会^{たの}でラグビーを楽しんでもらえるよう事業^{じぎょう}に取り組みます。

2019年度に実施する主な事業

- ・小学校タグラグビー出前教室^{しやうがっこう}、タグラグビー交流大会^{こうりゅうたいかい}の実施
- ・各種イベントにおけるラグビー体験^{たいけん}など
(M-マルシェ、みたか商工まつり、みたかスポーツフェスティバル)
- ・日本戦のパブリックビューイング^{じっし}の実施
- ・東京スタジアムでの試合前の阿波踊り^{あわおど}などによる三鷹の魅力発信
- ・府中調布三鷹ラグビー連携事業^{れんけい}の実施



三鷹市の魅力(おすすめスポット)

SUBARU総合スポーツセンター

アリーナ、プール、トレーニング室^{しつ}などからなる市民の健康・スポーツの拠点^{きょてん}として平成29年に開館、年間約40万人に利用されています。

文学の薫り高いまち三鷹

太宰治、山本有三など多くの文化人が作品を生み出したまちであり、「三鷹の森ジブリ美術館」※「山本有三記念館」、「太宰治文学サロン」などの文化施設があります。

※入場は予約制

緑と水の公園都市

都立井の頭恩賜公園^{こくりつてんもんだい}のほか、国立天文台、大沢の里^{おおさわ}などがあり、緑豊かな風景が広がっています。



SUBARU 総合スポーツセンター



太宰治文学サロン



山本有三記念館



三鷹の森ジブリ美術館

©Museo d'Arte Ghibli



大沢の里古民家



井の頭恩賜公園

おわりに

最後まで読んでくださりありがとうございます。

ラグビーに少しでも興味を持っていただけたでしょうか？

このルールブックは、府中市・調布市・三鷹市の三市が
ラガマルくんと協力して製作しました。

三市の地元にある東京スタジアム（味の素スタジアム）では、
2019年にラグビーワールドカップ、2020年には
東京オリンピックの7人制ラグビーが開催されます。

また、ラグビーの聖地と呼ばれる東京の秩父宮ラグビー場、
大阪の花園ラグビー場、埼玉の熊谷ラグビー場などでも、

東芝ブレイブルーパスやサントリーサンゴリアスをはじめ、
全国から16チームが参戦する国内最高峰のトップリーグが
毎年開催されています。このルールブックを持って、
ぜひラグビー場へ足を運んでみてください。

そしてラガマルくんに会ったら、声をかけてあげて
くださいね。

ラガマルくんのラグビールールブック

令和元年（2019年）5月発行

発行：府中市、調布市、三鷹市 ※本事業は多摩島しょ広域連携活動助成金を活用しています。

著者：今江正城

監修：大野均選手（東芝ブレイブルーパス）

イラスト：中村直人

協力：ラガマルくん（Twitter @ragamarukun）

印刷：凸版印刷株式会社

本誌掲載の記事、写真、イラストの無断複写、複製、転写を禁じます。

掲載しているルール等は、2019年現在のものです。



